

カーボン・ニュートラルと課題克服

～動き出した直流海底送電線計画、気候変動対策とその先の発展のために～

■日時	2021年6月17日 14:00～17:00	■場所	Zoom オンライン
■主催	(環境 NGO) 環境ウォッチ TOKYO	■参加費無料 (カンパ歓迎 下記口座)	

私たちは昨春に直流海底送電計画(竜宮送電計画)を提言し、これにより再生可能エネルギー100%(RE100)を早急を実現することを求めるシンポジウムを開催すると共に政治・行政等の各方面にお知らせして参りました。政府も直流海底送電線の構想方針が示されるようになり歓迎しております。



他方で、再生可能エネルギーが不安定で電力料金が高騰するという懸念が国内であります。が、世界では再エネ発電コストが火力発電と同等かそれ以下に下がり、また英独伊などが日本の再エネ電力割合を大幅に上回り、優先接続、送電線建設など、太陽光・風力を使いこなしています。

今回、竜宮送電計画の内容・建設費の見直しを説明するとともに、日本の再エネポテンシャルの高さ、安定的に大量導入できる仕組み、電力システム改革の情勢、再エネへの安定投資が実現できる条件などを議論します。提言本文等は、<https://note.com/kankyowatchtokyo> からご覧いただけます。

- ~~~~~
- 司会 都甲公子 (環境ウォッチ TOKYO 副代表 こだいらソーラ代表)
  - 竜宮送電計画の内容・背景 牛島聡美 (環境ウォッチ TOKYO 代表 弁護士)
  - 日本の再エネポテンシャル、竜宮送電計画建設費、対策効果 歌川 学 (産業技術総合研究所)
  - 再エネ超大量導入時代の電力システムの運用と設計  
～再エネは電力システムに悪影響なのか貢献するのか?～ 安田 陽 (京都大学特任教授)
  - 風力発電を拡大するためのビジネス上の課題 松原 正明  
(株)グリーンパワーインベストメント 常務執行役員)
  - 電力システム改革と再エネ拡大 高橋 洋 (都留文科大学教授)
  - パネルディスカッション カーボンニュートラルの為に何をなすべきか (30分)  
モデレーター 後藤敏彦 (環境ウォッチ TOKYO 竜宮送電計画座長)
- ~~~~~

■参加申込方法: [envwatchtokyo \(@\) yahoo.co.jp](mailto:envwatchtokyo@yahoo.co.jp) まで、( ) を外して、お名前ご所属をお書き添えの上メール送信下さい。折り返し受付ご連絡をメール致します。後日参加方法をメール致します。申し込み締め切りは前日午後5時までです。(なお、それまでに zoom 契約上の定員を超えた場合はお断りすることがあります。ご了承下さい。)

記

カンパ口座: 三菱 UFJ 銀行 上野支店 普通預金口座 0331022  
カンキョウウォッチトウキョウ (窓口の場合: 環境ウォッチ TOKYO)